

1

【新聖歌222 罪の深みに】

1.
 罪の深みに 溺(おぼ)るるわれ
 尊き御名を 呼びたりしに
 救いの君は 御手を伸べて
 引き上げませり 愛もて

愛なり愛なり 救いうるは愛なり
 愛なり愛なり 救いうるは愛なり

2.
 引き上げませる 君の御手は
 われを離さず 導き給う
 逆巻(さかま)き寄(よ)する 波の中も
 恐れはあらし 主ませば

3.
 主は天地(あめつち)の 君にませば
 ひと言葉もて 静め得(え)給う
 波風猛(た)けり 狂う海も
 悩み苦しむ 魂(たましい)も

【愛する天のお父様】

愛する 天のお父様 御名をたたえます
 聖徒の 賛美の ただ中に
 御国がきますように

たたえよ全能の神を とこしえまでおられる主
 たたえよ全能の神を 永久(とわ)の王を

【栄光から栄光へと】

栄光から 栄光へと 私を変えて
 栄光へと 私を変えてくださる
 主と同じ姿に 変えられるまで
 主は 私を変えて 変えてくださる

5 祈りのガイドライン

1. 賛美と感謝の祈り
2. 悔い改めと主を慕い求める祈り
3. 個人的な願いの祈り
4. とりなしの祈り
5. 日本と世界の平和を願って...

・大和カルバリーチャペルと大川牧師ご夫妻のため
 ・瀬戸カルバリーチャペルと倉知牧師家族のため
 ・教会が成長しますように!

- ①信徒の皆様が恵まれた信仰生活を送り、キリストの似姿に変えられる成熟と祝福に与りますように
- ②新しい方が来られますように、未信者の方がイエスを信じ、救われ、洗礼に導かれますように
- ③地域の方々に良い証がたてられ、神の国が広がられますように。
- ④瀬戸市・愛知県・日本全国・世界宣教のために用いられる教会となりますように。



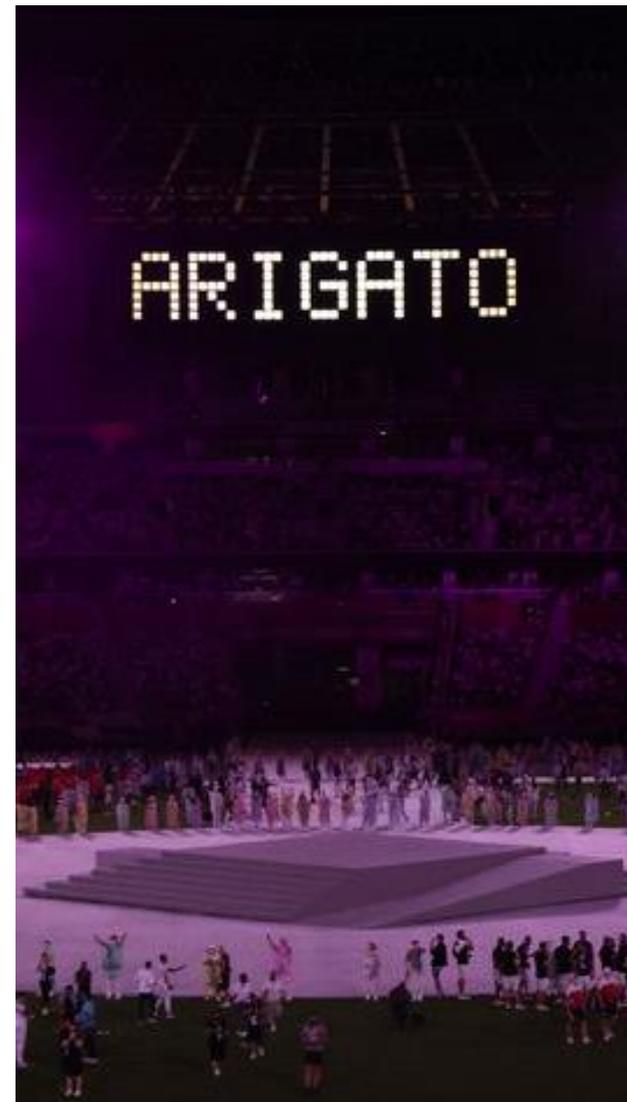
花巻東高校の佐々木洋監督のことは

「先入観は可能を不可能にする」

「実際に成功した人の足跡を辿る以外に確実に成功する方法はない」

瀬戸カルバリーチャペル Seto LIFE ART Studio

489-0909 愛知県瀬戸市みずの坂 5-64 0561-48-8899
 牧師：倉知契 kei.kurachi@gmail.com



祈りの小径(こみち)

Number:072 瀬戸カルバリーチャペル

「祈りの小径(こみち)」の名称は、愛知県瀬戸市・せともの街の名所「窯垣の小径」と、詩人・八木重吉の作品にある「祈りの路」から名付けられました。各ページにある数字の順に、賛美→聖書→黙想→解説→祈りを致します。

2

今日の聖書のことば

ゆっくり読んで黙想しましょう。

詩篇118篇(抜粋)

- 1 主に感謝せよ、主は恵みふかく、
そのいつくしみはとこしえに絶えることがない。
- 2 イスラエルは言え、
「そのいつくしみはとこしえに絶えることがない」と。
- 3 アロンの家は言え、
「そのいつくしみはとこしえに絶えることがない」と。
- 4 主をおそれる者は言え、
「そのいつくしみはとこしえに絶えることがない」と。
- 5 わたしが悩みのなかから主を呼ぶと、
主は答えて、わたしを広い所に置かれた。
- 6 主がわたしに味方されるので、恐れることはない。
人はわたしに何をなし得ようか。
- 7 主はわたしに味方し、わたしを助けられるので、
わたしを憎む者についての願いを見るであろう。
- 8 主に寄り頼むは人にたよるよりも良い。

- 14 主はわが力、わが歌であって、わが救となられた。
- 15 聞け、勝利の喜ばしい歌が正しい者の天幕にある。「主の右の手は勇ましいはたらきをなし、
16 主の右の手は高くあがり、
主の右の手は勇ましいはたらきをなす」。
- 17 わたしは死ぬことなく、生きながらえて、
主のみわざを物語るであろう。
- 21 わたしはあなたに感謝します。
あなたがわたしに答えて、わが救となられたことを。
- 22 家造りらの捨てた石は隅のかしら石となった。
- 23 これは主のなされた事で
われらの目には驚くべき事である。
- 24 これは主が設けられた日であって、
われらはこの日に喜び楽しむであろう。

- 29 主に感謝せよ、主は恵みふかく、
そのいつくしみはとこしえに絶えることがない。

3

黙想(Life Art Meditation)の時間

(感じたこと・恵まれたことをノートします)

4

みことばの解説



「朝の宣言2021」を続けておられるでしょうか。人は21日間続けると、それが習慣になるそうです。毎朝、この宣言をもって一日を始めることで、もし生活に霊的变化を感じる事ができれば、しめたものです！

お伝えしているように、この宣言には「み言葉」が散りばめられています。それを少しずつ解説し、朝の宣言がさらに豊かなものとなることを願います。この宣言は、三位一体なる神様への呼びかけのあと、こう続きます。

私は心から宣言します。
今日は主がつくれた日。わたしはこの一日を喜び楽しみます。何か良いことが起ころうとしています。素晴らしい一日になります。生かされていることを感謝します。

これは詩篇118篇24節からの引用です。詩篇118篇は「感謝のうた」。感謝することは、クリスチャン生活の基本中の基本です。では何に感謝するのでしょうか？

- (1) 主は恵み深く、その慈しみはとこしえに絶えない
- (2) 主はわたしの味方で私を助けられる
- (3) 主がわたしの救いとなられた=驚くべきこと！

↓

22節の『家造りらの捨てた石は「隅のかしら石(コーナーストーン)」となった。』というのは、救い主イエス様を指し示す預言のことばです。イエス様が自身ガリラヤ20章17節でこの詩篇を引用されています。

救いの恵みを「驚き続けること」が感謝の秘訣です。イエス様が「私のために」十字架で捨てられてくださり、命を与え、血潮を流し、死んでくださったこと。その恵みを「Amazing Grace」と驚嘆し、感謝する人は、今日一日を「主が設けられた日」と喜び楽しむのです！